

提言書素案

内容構成Ⅱ 提言

- 1 教育は一人一人の幸せに資するもの、持続可能な社会の創造に資するものとして責任をもって進められなければならない
- 2 二宮町のめざす子ども像である「自分の強みを生かして心豊かに生きる子」の実現に向けて自尊心、自己肯定感を高め、幸せに生きるための教育を進めること
- 3 二宮町の学校教育に係る喫緊の課題である不登校及び小規模化への対応を早急に始めること
- 4 「不登校」「小規模化」に対して構造的な改善を図ること
- 5 二宮町の学校教育に係る諸課題について対応の可否の理由も含め進捗状況の報告をすること
- 6 施設分離型小中一貫教育校の成果や課題を整理し、施設一体型へのスムーズな移行に生かすこと
- 7 施設一体型小中一貫教育校の意義や効果を学校、地域、保護者等で広く共有できるようにすること
- 8 教育委員会は地域、議会との協議を進め、2030 年代前半の施設一体型小中一貫校の設置に向けて年次計画を明確にするとともに具体的な検討を開始すること
- 9 （今後の研究会を受けて追加）

（集約担当 原 道子）